

# 大阪城

2024

11/11 (月)

14495 号

全港通  
西成分會

2247  
6647-  
4947

朝夕は軍手やマフラーも欲しい……と感ずる  
實にさになつてきた。今年も終りが見えはじめる  
所に来て、社会と時代は大転換。変代の流が  
強まってきた。アメリカは、来年1/20からはトラ  
ンプが大統領として政治を指導するといふ。

選挙年での混乱と心配さかした内戦はなだた  
夫の、1/20以降のトランプ政治がどんなものになる  
のか、いろいろ分析・予想がはじまっている。

任期は4年間で、政治的な時間としては短いもので  
アメリカのはらめたが見えてくるような現実にな  
るのではないだろうか。気はやはりが、アメリカは次  
大統領選挙年は4年後2028年11月の第1  
と噂白と決まっているので、その日にむけて、政治家た  
は走りはじめている。また、ヒラリー・クリスと二度、

女性が敗北したので、女性の力の強化はアメリカの女性  
たちを中心に世界最強のものに育つていくだろう。

日本の政治も今日から14日まで特別国会だといふ。  
自民党の石破氏が首相に再選されるようだという。  
日本の政治も新しい風を来を見せながら、今までは  
進んでいこうかを、新しい展開をみせている。  
ゆきが当面はどに行き着く、どんなものかは  
まだ定まらな。トランプからの重カキが、こころのたろう。

# 今日特別国会・首班指名

## 野党がまとまらず

## 自公が石波少数政権へ

先月27日に投開票された衆院選で自民、公明の与党の議席数が、過半数を割る結果となりました。今日衆院選後の特別国会が開かれ、総理大臣を決める「首相指名」の選挙が行われます。

野党がまとまれば「政権交代」が可能な状況にあるのですが、野党間の相互不信が強くて一本化できないようなので今回は「少数与党」として石波茂氏が首班指名を受けて内閣を組閣することになりそうです。

過半数を確保できない脆弱な政権なので、一部野党の協力を求めることにならざるを得ないので「政策丸のみ」みたいな政局の変化や「部分協力」政権みたいな動きが頻発するようになりそうです。

当面は国民民主党が提案する「103万円の壁」が焦点化していますが、はたして与党に実現力があるだろうか

根本的改革には「自公政治」を倒して野党で新しい政権を作つてやり直すことが正道。考えなおしてみるといいとおもいます。